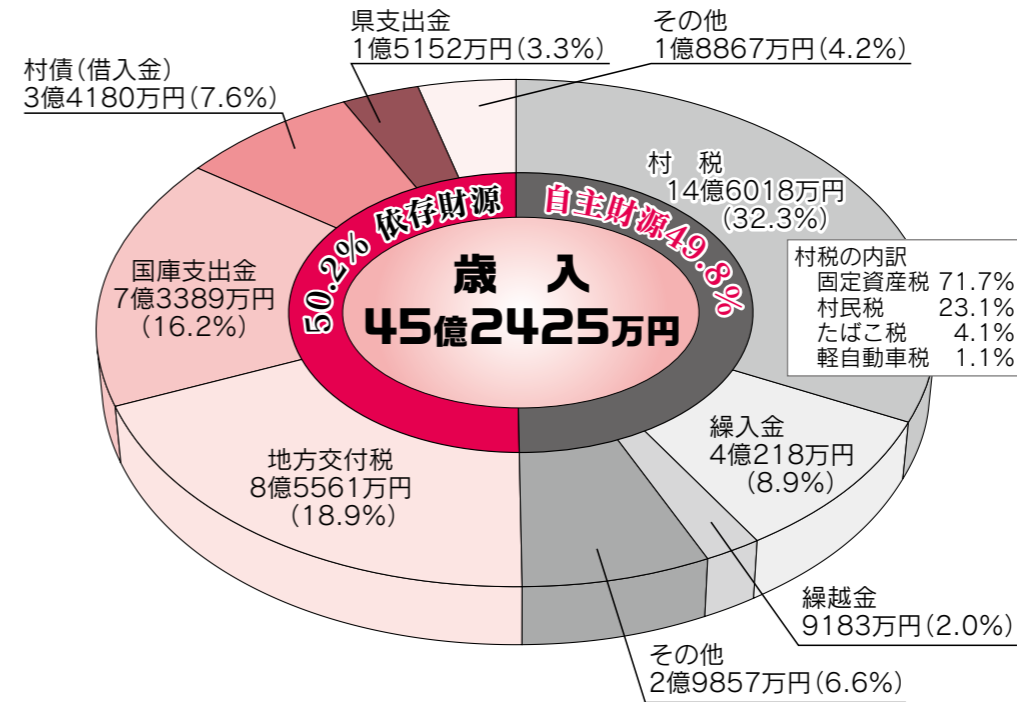
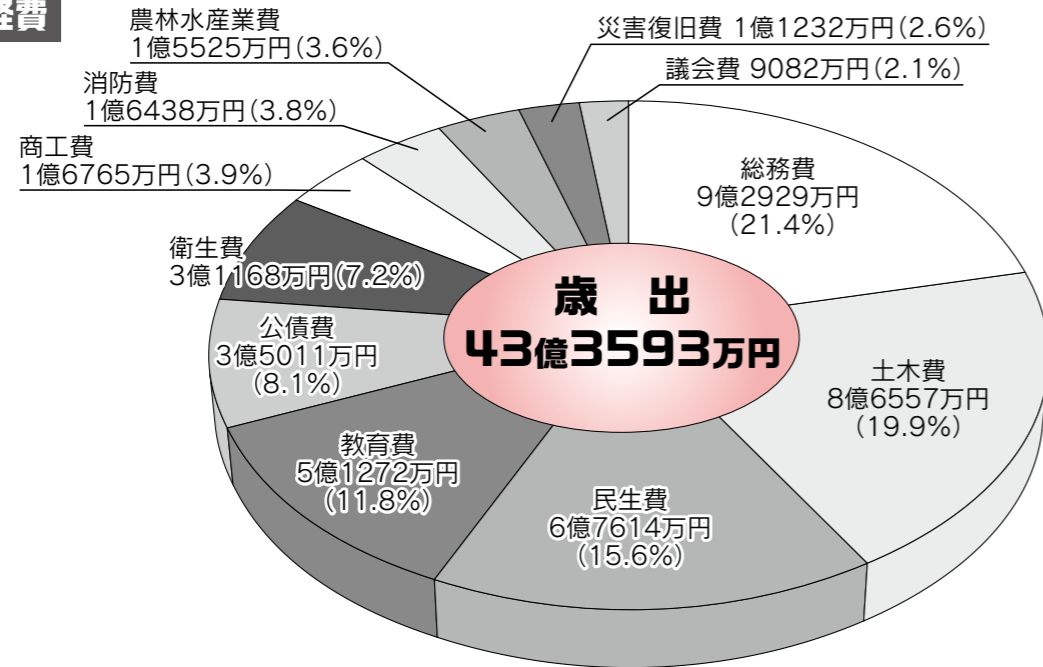


平成26年度 一般会計 決算を認定 (賛成12、反対1)

目的別行政経費



平成27年第3回定例会は、9月8日から17日までの10日間にわたり開かれました。村長から提出された議案は、平成26年度の各種会計決算認定7件、教育長の任命同意1件、条例の改正2件の11件、平成27年度の各種会計補正6件と、議員提案による塩浪地区住宅団地整備調査特別委員会の設置の決議を審議し、全て原案の通り可決されました。その他健全化判断比率並びに資金不足比率の状況についての報告を1件受けています。

あらまし

各種会計別決算認定状況

会計別	歳入決算額	歳出決算額	結果	採決	
特別会計	国民健康保険	5億6218万円	5億2794万円	認定	賛成13、反対0
	下水道	2億7976万円	2億7442万円	認定	賛成13、反対0
	介護保険	4億7437万円	4億4755万円	認定	賛成13、反対0
	戸別合併処理浄化槽	4703万円	4603万円	認定	賛成13、反対0
	後期高齢者医療	4837万円	4734万円	認定	賛成13、反対0
水道会計	収益的収支(税抜)	2億2525万円	2億1279万円	認定	賛成13、反対0
	資本的収支(税込)	124万円	1538万円		賛成13、反対0

土木費

- 村道舗装補修 9,192万円
- 公園維持管理 8,622万円

衛生費

- 予防接種 1,722万円
- 太陽光発電普及及び低公害車購入助成 1,220万円

総務費

- 役場庁舎村民ホール展示造作設置 1,013万円
- 無線放送施設整備 3億3,331万円

商工費

- 企業誘致及び雇用対策 1億1,027万円

消防費

- 災害備蓄倉庫整備 3,358万円

農林水産業費

- 米価下落対策助成 1,849万円
- 汚染牧草集積事業 427万円

民生費

- 障害者支援 1億1,497万円
- 臨時福祉給付金等給付 1,926万円

教育費

- 小学校改修事業 8,473万円
- 西部球場改修事業 6,141万円

公債費

- 借入金返済 3億5,011万円

税金の使いみち

村民1人あたり 748,735円
平成27年3月31日現在 5,791人
(前年度 711,872円)

監査意見
予算の執行は的確に行われ、収入支出は合法的に行われており、概ね適正である。不納欠損総額は前年度と比較すると減少しているが、税等の負担の公平及び歳入確保の面での影響が大きいので、なるべく出さないように慎重かつ厳正な事務処理を行い、債権の確保に万全を期されたい。地方債残高比率は13.3%となり健全エリア内である。これまでの企業誘致推進の努力と実績により、自主財源比率は49.8%となった。今後さらに自主財源比率が高まっていくことが期待されることから、長期的な視点に立った財政運営を行い、住民生活環境の整備や福祉向上、基幹産業である農業振興のためにさらなる尽力を望む。

【二部抜粋】

平成26年度 決算を厳しくチェック



佐藤 貢 委員長

平成26年度一般会計決算と5つの特別会計決算、水道事業会計決算を審査するため、決算審査特別委員会（委員長 佐藤貢・副委員長 石川敏）が6日間にわたり開かれました。

特別委員会では、各課長などに質疑を行い、慎重審議した結果、一般会計と5つの特別会計を認定すべきもの、水道事業会計を原案可決及び認定すべきものと決定し、29日の本会議で議長に報告しました。

○ 主な質疑 ○

太陽光発電と 低公害車への補助金

―太陽光発電システムの補助実績は
33件分の申請があり、350万円の補正分を含めて助成額は1200万円。

―低公害車購入助成金の実績は
助成額は97万円、20件分を対応した。補正は実施していない。

―26年度中に申請して補助金を
受け取れなかった方は27年度予算で対応を考える。

愛鳥基金の今後

―利息のみで何年もそのままに
なっているが

―農 利息の果実運用型基金とな
っており、原資が少なく利息が低い
ため、事業化に繋がっていない。

―小学校に巣箱を設置する事業
の材料費とするような計画はある。

青少年の保護

―少年保護のために各課間での
連携は
虐待防止連絡協議会には保健福祉課と住民税務課が関わっている。

―いじめ等については、常時教育学習課・保健福祉課・住民税務課等でケース会議を行って対応する。

介護保険制度改革

―第6期介護保険事業計画で金額が
変わるのか。

―平成27年度から29年度の3年間、
1ヶ月基準額が5800円となるよう計画している。

生活習慣の指導

―メタボ対策等の生活習慣改善
指導事業の詳細を

―ナイター健康教室、健診結果説明などを実施している。ナイター健康教室は20名の方に参加を呼びかけ4回開催。参加率96%を記録した。

30〜40代向けの事業は

―メタボ発症は40代が多いというデータもある
ので、こども園の父母といった若い世代を対象とした食の講演会などを計画している。



ヘルシーな食事に舌づつみ（大瓜上ナイター健康教室）

農作業の受委託推進

―昨年度の農作業受委託の実績は
委託20名、受託13名、受託面積13ha。全作業委託で、10軒あたり4500円の補助金を出している。

農地集積に繋がっているか

―委託側は安い賃金で作業をしても
らえ、受託側は農地の賃借をせずに現金が得られることから、
集積に進まないという懸念もある。
集落営農などの組織化が図れるよう、総合的に勘案する。

特別土地保有税

―特別土地保有税の滞納への対応は
催告書と納税相談を行ってきた。
継続して催告を行い、最終的には財産調査の上、差し押さえ等も検討する。

遺跡の標柱

―村内の文化財遺跡数は86ヶ所。

―遺跡標柱の交換は、担当職員
の要望か

―文化財保護委員が巡回し、3ヶ所の
標柱が古いということ
で予算要求した。

―遺跡の説明板が数で見えなくな
っている場所がある。
整備計画は

―台帳を確認して
年次計画で整備する。

村の英語教育

―大衡村の英語教育についての
評価と学力向上に向けての施策を

―中学校の英語力は全国平均より
低いので、県から加配職員の派遣が
受けられないので、
村費で加配職員を採用し、
英語力を維持する。

―幼小中の国際理解教育について
の
詳細を

―ALITは月木に小学校、火水金に
中学校、月曜の朝1時間ほど子ども園で
授業をしている。

―来年度からはMIA（国際理解教育支援機構）を通じ、
更に外国人講師を招致する計画である。



練習の成果を披露（和太鼓教室）

和太鼓教室の展望

―和太鼓教室の現状と年間の財政負担は
3年目の事業で、生徒は42名、
和太鼓購入費用と業務委託で515万円の支出をしている。

―今後の事業展開は
ふるさと祭りやスカイハイお
おひらなどで発表していく。
最終的には生徒のみで発表出来る
よう事業を推進する。

回答者	表記
総務課長	総務課長
財務課長	財務課長
企画課長	企画課長
住税課長	住税課長
都市整備課長	都市整備課長
農林建設課長	農林建設課長
保健福祉課長	保健福祉課長
教育学習課長	教育学習課長
公民館長	公民館長
監査委員	監査委員
会計管理者	会計管理者

総括質疑

○ 主な質疑 ○

定住促進住宅関連

―公募方法の手順は
農 部屋の空きが出た時点で掲
示板に告示して募集を開始す
る。併せて事前に問い合わせが
あった方全員に連絡する。

―入居者は選考委員会が選出す
るのか
農 選考委員会ではなく職員
が、公営住宅法及び村営住宅条
例・施行規則に基づき、申込者
の所得等を勘案して選出する。

村民ホールの整備

―庁舎1階村民ホールの改修の
詳細は
財 大衡村の動画付紹介マッ
プ、地場産品展示コーナー、万
葉大使展示台の製作等を補正含
めて1013万円で行った。

―レイアウト等の検討委員会は
設置されたか
財 庁内外の意見は聴取してい
ないが、PR看板などを設置し
ている道の駅等を見学してい
る。

ふるさと美術館

―イベントの内容と地域に向け
たPRの詳細を

教 昨年度は企画展を3回実
施、今年度は10回の予定。
PRは区長配布のチラシ、児
童に向けたダイレクトメール、
県内施設へのポスターなどで行
う。



ジャズにうっとり
(ふるさと美術館)

村税の滞納縮減

―村税収入未済額の詳細は
住 個人住民税1404万円、
法人税24万円、固定資産税58
14万円、軽自動車税62万円、
特別土地保有税487万円。

―チームTOTOの活動内容を
住 郡内広域案件の滞納者に合
同で滞納処分を行ってきた。月
1回会議を開き、財産調査、預
金差押え等を行っている。

―県滞納整理機構への依頼件数
とその効果は
住 18名の滞納者について滞納
整理機構に相談し、滞納額の縮
減効果率は60・19%となった。

赤水基金の運用

―赤水基金の預金、債権として
の運用状況は
会 排水処理場の運用経費等と
して3456万円ほど取り崩し
ているが、債権の売買益等で5
487万円の積み立てを行って
いる。

―低金利の時代ではあるが、排
水処理場の老朽化に伴う大規模
改修に備え、健全な債権運用を
図っていく。

ごみ処理契約

―ごみ収集・運搬業務の見積を
2社から取っているが、2社で
大きく異なった点はなにか
保 車両費が異なる。受託業者
は650万円、もう一社は15
00万円で見積積算していた。

―5年契約なので「安全性・耐
久性に信頼のおける車両」を契
約の条件とすべきではなかつた
か。
保 適切なごみ収集・運搬業務
のため、問題があれば対応して
いく。

―ごみ収集車に大衡村のロゴを
付けるよう指導・助成すべきで
は
保 検討する。

消防団員確保と 今後の課題は

小川宗寿委員

大衡村消防団の実情は高齢化、
後継者不足であることから「消
防団協力事業所表示制度」を活
用し、村内外事業所にも広く周
知するべきである。

「地域消防」の組織内容を見
直してを含めて「女性団員が関
わる予防消防団」を結成してい
く考えは無いか問う。

村長

現在のところは、地区単位
の分団制度であり、婦人防火ク
ラブが充実していると認識してい
る。

消防団協力事業所表示制度と
は、村内事業所に2名以上の団
員が在籍している事業所に対し
消防団員が活動しやすくする為
の制度である。

前保健福祉課長の 孫の入園について

文屋裕男委員

前福祉課長の孫がおおひら万
葉こども園に入園したことにつ
いて、園が受け入れ出来ない状
況の中で、課長の依頼によって
入園させたのではないかを執行
部で調査した。

これらの調査結果が存在する
ならば入園に疑惑を持つ村民は
たくさんいる。村長は疑惑を払
しよくし説明責任を果たすべき
と思うが。

村長

私には全然わからないので答
えようがない。

前副村長が要職に 留まるのは不適切

山路澄雄委員

「万葉まつり」「ふるさとまつ
り」の業務委託にあたり、10年
以上も同一業者と、見積りの積
算もなされないまま、随意契約
を結んでいるのは、財務規則に
違反するのではないか。

元職員の公金横領事件におい
て、前村長の指示で隠ぺいにか
かわった前副村長が、未だに村
出資の会社の社長を就いている
のは、甚だ遺憾であり、責任を
取らせるべきである。

村長

「まつり」関係の委託業者に
ついては、本村の意に則してお
り、好評を得ている。諸経費の
総額で見積りを行っており、業
界での通例である。

前副村長が第三セクターの社
長に就いているが、株主総会で
再任されたものであり、進退は
今後本人が判断される時期があ
るのではないか。

採決 賛成11・反対1

認定すべきと決定

特別会計5会計、水道会計は全会一致で可決

補正総額は**7,964万円**
中学校テニスコート改修事業に674万円

改修が急がれるテニスコート



◆ 追加の主なもの ◆

- ・番号制度導入に係る事務経費…… 375万円
- ・クリエートパーク滑り台補修…… 275万円
- ・村営住宅退去時の修繕経費…… 330万円
- ・地区掲示板の修繕及び新設…… 250万円
- ・体育施設修繕…… 278万円

○ 主な質疑 ○

奨励金の返還
— 企業立地奨励金返還金
の内容は
企 6百万円の奨励金を
支出した企業が破たんし
たため、返還を請求して
いた。今回83%にあたる
498万円が返還された。
破産管財人には引き続き
全額返還を求めていく。

マイナンバー通知
— 個人番号カード交付事
業の補助率は
住 システム改修費を含
む交付事業費と交付事務
費として100%が国から補
助される。
住 個人番号カード事業で
購入する装置の詳細は
住 住基カード交付時に
使用していたパソコンと
タッチパネルについて、
個人番号カード交付作業
での互換性が無いので、
改めて購入するもの。

イノシシ対策
— 林業費のなかで有害駆
除関係の補正がなかった
のはなぜか
農 イノシシ対策を主と
した有害駆除関係につい
ては、新たにくりわな
の免許を取得された方が
出たが、今回はその対応
を対策協議会がすること
になったため。

各種会計補正予算

会計別	補正額	予算額
国民健康保険	524万円	6億2444万円
下水道	16万円	2億6939万円
介護保険	2683万円	5億194万円
戸別合併処理浄化槽	734万円	4906万円
後期高齢者医療	▲651万円	4498万円

○ 主な条例の制定

- ・大衡村手数料徴収条例の一部を改正する条例
- ・大衡村個人情報保護条例の一部を改正する条例
どちらもマイナンバー導入に対応するための改正

塩浪地区住宅団地造成工事

4億1,580万円で契約

全会一致で可決

契約相手方
仙台市青葉区
本町一丁目13-22
株式会社松村組東北支店
工事の期間
平成27年8月20日～
平成28年3月31日



いよいよ始まった造成工事

— 短い工期だが、期間内に完了するのか
都 伐採と土工量から判断して工期内の完了は可能である。しかし冬場の天候によって、工事の品質維持のため、延長もありうる。
— 入札の際に大衡村への地域貢献度を考慮しなかった理由は
財 3社合同による企業共同体が入札に参加したため、貢献度の総合評価が困難となる事から考慮しなかった。

● 塩浪地区住宅団地整備調査特別委員会の設置

委員会の調査項目

- ① 住宅団地造成に関する事
- ② 近隣住民対策に関する事
- ③ 調整池整備に関する事
- ④ 住宅分譲に関する事
- ⑤ その他目的達成に関する事

村が単独で実施する巨大プロジェクト

「塩浪地区住宅団地整備事業」について、左記の5項目を調査する委員会が、議員発議により提案され、全会一致で可決されました。

議長を除く全議員で構成された特別委員会（委員長：齋藤一郎、副委員長：石川敏）が定期的にこの案件について調査を行います。

調査内容については随時、議会だよりでも村民の皆様に報告していきます。

一般質問

7人の議員が登壇

◇一般質問とは

定例会ごとに、村長や教育長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問をたずねること、あるいは報告や説明を求めることを言います。

この一般質問により、執行機関の政治姿勢を明らかにするとともに、政治責任を明確にさせます。

結果として「現行政策の変更」や「新規事業を採用」させるなどの効果があります。

次ページから質問順に内容を要約して掲載します。

質問者一覧表

質問者	質問事項	頁
小川 宗寿	○大衡村災害協定の現状と今後の計画を問う ○大衡村都市計画改革を問う	11
佐々木春樹	○交通事情改善に向けた政策を	12
小川ひろみ	○公園施設長寿命化対策事業の計画は ○塩浪地区住宅団地造成工事の後は	13
山路 澄雄	○公約の「農業立て直しの具体策」は何か	14
高橋 浩之	○役場機構改革による住民サービスの向上を	15
遠藤 昌一	○萩原村長の公約について問う ○人事について	16
文屋 裕男	○休職中の職員の健康管理は ○不信任案の本当の理由は	17

※会議録は議会事務局・ホームページで閲覧できます。



小川 宗寿 議員
(一問一答)

大衡村災害協定の現状と今後の計画を問う 福祉法人と協議・締結していく

急いで
高齢者への災害協定
慎重に
市街化調整区域の見直しを・・・

議員
既に災害協定を結んでいる自治体や企業の具体的な内容と合わせて、災害時、村内の高齢者や障がい者への支援現状を問う。
災害時、近隣の自治体や企業とも協定を結び、相互支援を積極的に行うべきではないか。

村長
生活物資、食糧供給、応急復旧工事、緊急輸送を目的として、9団体と締結している。災害時の情報交換の為に国土交通省東北地方整備局と締結している。福祉避難所の開設も必要となることから、今後村内の福祉施設法人と協議を重ね締結していきたい。
宮黒町村の塩釜、多賀城を含めた2市7ヶ町で連携し、「登米、大崎市10市町村間で「大崎地方水道事業連絡協議会水道施設援助計画」にて締結している。



締結されている協定書

大衡村都市計画改革を問う

厳しいが見直しながら検討していく

議員
①定期的に「仙塩広域都市計画」が見直しされている中、大衡村は企業進出や住宅事情で注目されている。
今こそ、大衡の未来へ向けた「都市計画」を改める大切な時期と考えるが、今後の展望を問う。
②工業団地・住宅団地に限らず、既に「インフラ整備」が整っている地域への計画の見直しを推進し、「上下水道事業運営」にもたらす、要因をシミュレーションし、計画の見直しがされているのか問う。

村長
昭和45年以来6回の見直しがされており、「定住促進や商業施設・生活利便施設」の誘導を図るため第5次総合計画に基づき、集約形成を検討する。
既存市街化区域・地区計画区域との連担性から見ても厳しいが見直し検討していく。

こんな質問もしました

除雪作業への農機具購入補助導入を図れ



佐々木春樹 議員
(一問一答)

未来の大衡が楽しみだなあ

交通事情改善に向けた 政策を 状況を注視し柔軟に対応する

議員 万葉バスのダイヤ改正を行い、他のバスとの接続を可能にできないか。

村長 スクールバスとしての役割も兼ね備えており、子供たちの登下校の時間を機軸としたダイヤ設定なので困難である。

議員 役場前、又は万葉おひら館付近にターミナルを設置し利便性を高める考えはないか。

村長 役場前は実質的に、バスターミナルの機能を果たしている。今後も体制維持に努める。

議員 改修を必要とするバスの停留所が多数ある。特に、利用者の多い役場前や工業団地内の高速バスの停留所に関しては何らかの処置が必要だと思うが。

村長 バス停が全部で72カ所あり、すべて改修するには多額の予算が必要で、改修後の維持管理費も必要な事から困難だと思うが、役場前や工業団地に関しては、検討したい。

議員 国道4号4車線化についての現状は。

村長 今年の8月に行われた社会資本整備審議会道路分科会において、「大衡地区について4車線化すべき箇所である。又、住民アンケート及びコスト面を考慮し現道拡幅でよい」との意見があり、県知事も同意した。今後も早期事業化へ向けて強力に要望活動を継続していく。

議員 村独自で中心市街地の道路改修の考えは。

村長 現段階での改修予定は無いが、団地開発に伴う交通量等を注視し対策を講じたい。

議員 地下鉄延伸に向けた調査活動や、富谷町長の公約にもある「ライトレール構想」について、村長のスタンスは。

村長 富谷町や仙台市、大和町の動向なども注意深く見守っていきたい。

※ライトレール

軌道系としては安価な設備投資で運用可能な次世代型路面電車。大部分を専用軌道で走行するため、渋滞の影響を受けにくい、歩道からのアクセスが容易、環境効果が高いなどのメリットがある。



役場前バス停

議員

公園施設の老朽化が進んでいる。施設の良好な維持管理、安全対策を図ることは重要である。改善が必要と判断された施設の事業計画は、五反田運動広場の遊具が老朽化により撤去された。今後の計画は。

村長

効果的な維持管理を行う為国土交通省の防災安全交付金を活用する。26年度において万葉クリートパークと緑水公園の都市公園2カ所を対象に長寿命化計画を策定し、改修工事をする。対象施設は320カ所あり、日常点検や維持管理とあわせて安全確保に努める。五反田運動広場は、防災安全交付金の補助対象外である為、補助事業も含めた財源を模索し、遊具の新設を検討する。

議員

万葉クリートパークは大衡の魅力の発信地であると思う。多様性や安全性も重視すべきでは。

村長

先人親にとらわれない、斬新なアイデアをもとに検討する。



小川ひろみ 議員
(一問一答)

笑顔で元気大衡村♡

公園施設長寿命化対策事業の 計画は 安全確保に努めて行う



クリートパークすべり台

塩浪地区住宅団地 造成工事の今後は 良質な団地を整備する

議員

村税を使っている巨大プロジェクトであり、村民に負の財産を残すようなことは絶対にあってはならない。工事の進捗状況など密に把握し、補正で予算が高騰しないように管理体制を整えるべきでは。

議員

工事の状況、進捗率、コストの変動の見通しなど、どのように周知するのか。又、分譲・販売業務についてはノウハウのある外部委託が必要ではないか。

村長

月に一度は議会に報告する。また、外部委託を考えている。

村長 工事の進捗や品質管理などこれまで以上に段階的な立会検査等を行い、適切に管理していく。状況によっては設計変更、工事費の増減も想定されるが良質な団地を適正価格で整備していく。



山路 澄雄 議員
(一問一答)

進出企業には約8億円の
立地奨励金を抛出している。
基幹産業としての農業
豊かなふるさとを
未来につなげるために
独自の財政支出を考えるべきだ

公約の「農業立て直しの 具体策」は何か 他団体を参考に新たな特産を創る

議員

①米価下落と輸入米の増加による農業崩壊に対する具体的施策を問う。
②集落営農組織の育成支援は労働力の確保が大きな問題となりつつある。支援策を考えているか。
③減反政策により飼料米の生産が奨励されている。生産物の運搬等に新しい機材が必要となるが、助成する考えは。

④和牛繁殖については農業戸数、生産頭数も減少している。酪農については、村内では6戸の生産者が頑張っているが、福島第一原発の事故以来、輸入乾草の高騰に苦しんでいる。何らかの助成を考えるべきである。また、年中無休で働く酪農家のためヘルパー制度活用のため村の支援策を考えていくべきである。
⑤施設園芸への助成として、富谷町ではパイプハウス等に事業費の2分の1、上限百万円を補助しているが、村としての考えは。

村長

①農業を考える会等の意見を聞きながら、今後の施策に反映させていきたい。
②就農者の確保は大変難しい問題である。地域の共同作業を通して、集落営農につながっていかれば良いと思っている。
③飼料米については、国の助成制度がいつまで続くか不透明であり、その他に足腰の強い競争力のあるものがないかと考えている。
④輸入乾草の購入助成については実現できるかどうかわからない。ヘルパー助成については担当と協議し検討する。
⑤施設園芸については、畑地化支援事業として百万円程度の助成や農業用ビニールハウス設置事業を行っている。



今年は苦勞した稲刈り

こんな
質問もしました
塩浪地区住宅団地
造成について
①緑地保全のあり方
②住民に対する説明会を開催すべき
③小学生の安全対策について
④あらたな財政負担の増加はあるか



高橋 浩之 議員
(一問一答)

新たな組織で
新しい大衡村の
明るい未来を作りましょう!!

役場機構改革による 住民サービスの向上を 鋭意精査し検討していく

議員

大衡村の行政組織構成は、総務課を始めとした8課1局体制で業務が行われているが、すでに改編して十数年経過しているため、現状にそぐわない点が見受けられるようになって来た。
改めて組織の機構改革を行い、速やかな事業の推進と住民サービスの向上を図ることで、新しい大衡村の発展に向けた道筋を示すべきだと考える。
現在、密接に事業が関連している課は統合し、統合されている課でも、重要なら独立して仕事をさせるべきと考えるが。

村長

以前において12課1局1室体制であったが、平成14年度より順次統合し、現在は8課1局になった。課を統合する事により人件費の削減が図られ、浮かせた財源を基に住民サービス向上や、道路の新設改良など有効に使用された。
再編から14年経過し、行政の在り方や住民のニーズも変化しており、いかに対応していくかが今後の課題であり、その中には課の再編等も含まれると認識している。

議員

14年から始まった統廃合は、財源を確保するための苦肉の策であり、人件費の削減は職員の採用を滞らせた。それが現在の大衡村の厳しい職員体制になっており、一生懸命働いても負担は大きい。大衡村は自主財源も年々伸びてきており、職員の新採はもちろんの事、伸び伸びと目つきちゃんと職務が遂行できる体制を作れ。

村長

今の段階でのこの体制については、どの辺が物足りないのかなど、今提案された事も鋭意精査しながら、必要な場合には再編という事も視野に入れて検討していく。



役場庁舎内



遠藤 昌一 議員
(一問一答)

萩原村長の公約 について問う

議員

村長は選挙の公約として「透明性のあるガラス張りの行政を目指し、庁内の風通しをよくし、誰もが自由に意見を言えるようにする」と言っていたが、去る6月の議会で私自身や文屋議員の質問に対し、村長の答弁は公約とは、かけ離れていて公約は「うそ」と言わざるを得ない。

村長

村長室をガラス張りにつくるとかではない。公約によく使われているフレーズである。



議員

以前飲酒運転などで停職の懲戒処分を受けた職員が、萩原村長になって短期間で管理職に昇格した。何か意図があったのではないか、透明で明快な答弁を求める。

人事について

議員

総務課長と財政課長が兼務しているが、今まで課長不在のときは、副村長が事務取扱をして課長職をカバーしていた。兼務でなく、副村長が事務取扱するか、専任の課長をあてるかした人事をすべきではないか。

村長

専任の課長を置く考えである。

議員

執行部は常に職員の健康管理については注意をしていかなければならない。休職中の職員に対しても定期的に病状の変化がないか聞きとりをしなければならないとされているが現在の状況は。

議員

病休願いを役場に提出している職員が、三月三十一日に福祉センターの裏側に来たのは事実か。

村長

職員から報告を受けている。

議員

病休願いを役場に持参することができなくて郵送する職員が、福祉センターの裏側にきて別の職員と会っている行動をどのように思うか。

村長

病休だからといって外出してはだめだということはない。

休職中の職員の 健康管理は 接見はしていない



文屋 裕男 議員
(一問一答)

40日間の空白
だれが作ったんでしょうか

議員

村民はセクハラ・パワハラが原因と思っている。本当の理由は何か村民に示すべきである。

村長

理由は決議文で述べており、前の議会で終結した。前村長は議会を解散し、自らも辞職した。

私は40日間の空白の後、村長に当選した。今回の騒動を足がかりにしたとは言いがかりである。

不信任案の 本当の理由は

決議文で述べたとおり

議員

足がかりと言っているのは私ではなく村民の声である。私は村長を引きずり落そう等とは考えていない。しかし村長は反省すべきはきちんと反省すべきと村民も私も思っている。

村長

文屋議員の意見として聞いておく。

みなさんの声を 聴かせてください

住民と議会との懇談会

議会の活動を村民に報告するとともに、議会や村政に対する村民の意見・要望等を直接聴取し、議会活動に反映させるため、今年で5回目となる住民と議会との懇談会を開催します。

今回の懇談会は議員14名を3班に分け、村内全行政区実施します。スケジュールは下記のとおりとなっておりますので、是非、多くの方々にご参加いただき、ご意見をお聴かせください。

懇談会での意見・要望は、次回の議会日より報告します。

懇談会日程

開催時間は全て午後7時～8時30分までの予定です

開催月日	班名	開催会場	開催月日	班名	開催会場
11月17日(火)	1班	衡上集会所	11月19日(木)	1班	大瓜下集会所
	2班	衡中集会所		2班	蕨崎集会所
	3班	衡中東集会所		3班	大森集会所
11月18日(水)	1班	衡中北集会所	11月20日(金)	1班	奥田集会所
	2班	衡下集会所		2班	駒場集会所
	3班	大瓜上集会所		3班	松原集会所
			11月25日(水)	1班	衡東集会所

議員班編成

第1班

- ・細川 運一
- ・山路 澄雄
- ・細川 幸郎
- ・齋藤 一郎

第2班

- ・小川ひろみ
- ・遠藤 昌一
- ・小川 宗寿
- ・佐々木春樹
- ・佐藤 貢

第3班

- ・佐々木金彌
- ・高橋 浩之
- ・文屋 裕男
- ・早坂 豊弘
- ・石川 敏



大衡城から見た善川の様子

平成27年9月
関東・東北豪雨
被害状況

大瓜北側1号線(大瓜字四反田前地内)	蕨崎下田畑線(駒場字潜下地内)
木通川(大瓜字木通地内)	駒場川(駒場字阿園地内)
大瓜南側線(大瓜字長町地内)	大森川(大森字大森中地内)
土石流箇所(大瓜字宮沢地内)	農地災害(駒場字小板橋地内)
牛野ダム線(大瓜字牛野地内)	竹ノ内蒜袋線(大衡字大樋地内)
山林崩落(大瓜字東新田地内)	野畑松本線(大衡字大屋敷前地内)
農地災害(大衡字萱刈場地内)	

平成27年9月11日の豪雨は、大衡村にも甚大な被害をもたらしました。そこで議会は、9月24日に全議員による村内被害箇所の現地調査を実施しました。調査を実施した箇所は左記のとおり。



のり面が崩れた牛野ダム線



水田に大量の土石



水路・歩道が流された野畑松本線



大きく崩落した農地

調査年月日：平成27年8月4日

調査年月日：平成27年8月7日

現地調査

現地調査



防災調整池予定地

● 塩浪地区住宅団地造成予定地
(衛中東地区塩浪地内)

調査箇所

- ・防災調整池予定地
- ・造成緑地予定地



中島溜池

● 請負工事の進捗状況について
(平成27年度請負工事)

調査箇所

- ・奥田大森線改良工事
- ・中島溜池工事
- ・大衡村定住促進住宅2号棟外壁改修工事

● 特別養護老人ホーム「万葉の里」
(大衡字大童7-20)

・施設の概要

開設 平成25年9月21日

定員	特別養護老人ホーム	100名
	デイサービス	30名
	ショートステイ	20名
	合計	150名

職員 83名 (常勤34名・非常勤パート49名)

・入所者の内訳

	自治体別		介護度別	
大衡村	11名	仙台市 5名	要介護1	8名
大和町	16名	加美町 13名	要介護2	17名
富谷町	4名	その他 7名	要介護3	20名
大郷町	2名	合計 70名	要介護4	15名
			要介護5	10名
			合計	70名

※平成27年8月1日現在



入所者が70名となった「万葉の里」

その他の所管事務調査

*教育学習課

●平成26年度体育施設・社会教育施設利用実績 (指定管理者分)

楽天イーグルス大衡球場	利用日数	117日	延人数 5,791名 (61団体)
多目的運動広場	利用日数	36日	延人数 295名 (26団体)
大衡城青少年交流館	開館日数	357日	利用者数 3,289名 (内宿泊584名)
ふるさと美術館	開館日数	357日	利用者数 2,556名 (内学生723名)

*企画商工課

●路線バス三本木大衡線が増便

10月1日ダイヤ改正で役場前に来る便が4便、役場前から出る便が5便に増加
古川駅前行き第5便が大崎市民病院前を経由するように路線変更

*都市整備課

●平成26年度おおひら万葉パークゴルフ場利用状況

平成26年度の年間利用実績は71,780名で過去最高を記録

その他の所管事務調査

*保健福祉課

●平成26年度クリーンエネルギーカー助成実績

車種	台数	助成額
トヨタ	14台	70万円
ホンダ	4台	20万円
日産	1台	5万円
スズキ	1台	2万円
合計	20台	97万円

※平成27年度助成基準額

村内企業生産車両	6万円/台
その他車両	3万円/台
軽自動車	2万円/台

●平成26年度太陽光発電助成実績

	件数	助成額
新築住宅	14件	4,813千円
既存住宅	19件	6,416千円
合計	33件	11,229千円

※平成27年度助成基準額

村内企業製品	10万円/kw
その他企業製品	5万円/kw

誇りに思われる大衡へ



松原地区

菱沼清春さん

私たちの住んでいる大衡村は県内唯一の村であることは皆さんご承知と思いますが、周辺の市町の方々から「子育て支援」などの面で「うらやましい！」との声を聞くことも少なくありません。

また、企業進出も進んで良いイメージをもたれております。

私は、地区分館長・消防団員など地域コミュニティ活動の折、地区の方々や関係者からの会話から「夏の高湿と冬の吹雪は有名だけど、大規模災害はほとんど無く、親切な人が多いので住みやすい所」との声を聞きます。

これからも地域の些細な声、そして少数意見を拾って頂き、大衡村だからこそ叶えてくれる事を願っております。

議員の皆様の議会活動に期待しております。

Topix



新ALITのノートン先生に質問です

大衡村の印象は？

・とても静かで平和なところだと思います。

生徒たちの印象は？

・親切で礼儀正しいと感じました。生徒たちは外の世界に興味を持っているように思います。

大衡村でやりたいことはなんですか？

・外国の文化、特にアメリカの文化に興味をもっている生徒たちの学習のお手伝いをすることです。

教育長の任命



庄子明宏氏

教育委員会教育長の任命について議会の同意を求められ採決の結果、同意しました

任期：

平成27年7月1日～平成30年6月30日

あとがき



稔りの秋を迎え、今年もあと2ヶ月余りとなりました。ふりかえると今年も異常な天候が続きました。台風も次々に日本に上陸し、大きな被害がありました。夏は猛暑から雨が続き、そして9月の豪雨による水害、本村でも近年にない災害が発生しました。

「異常気象」が毎年起こるのではという思いです。「平年並み」の穏やかな天候を念じ、一日も早い復旧を願うものです。(石川 敏)

大衡村議会

広報編集特別委員会

- 委員長 小川 宗寿
- 副委員長 齋藤 一郎
- 委員 石川 敏
- 委員 早坂 豊弘
- 委員 佐々木金彌
- 委員 小川ひろみ